

多くの和装関係各社が、この運動に参加しています。

※2024年11月20日現在

私たち、和装家®は、きもの世界遺産（無形文化遺産）登録を応援します。

※2024年11月20日現在
※同じ同名の方がいらっしゃる場合があります。

正会員			
株式会社 青柳	株式会社 猪井	株式会社 井上	大島紬美術館株式会社
株式会社オフィス岩本	株式会社 加納幸	木村実業株式会社	京商株式会社
株式会社 グリーン設備	株式会社 ダイゴ	株式会社 大善	となみ織物株式会社
外市株式会社	外与株式会社	株式会社 長嶋成織物	成田株式会社
ニチクレ株式会社	日本和装ホールディングス株式会社	株式会社 はかた匠工芸	株式会社 羽衣マネキン
賛助会員			
あづま姿株式会社	有田昇造商店	アンドウ株式会社	池田耕工房
勇屋織物株式会社	株式会社 いとつ	株式会社 いとかわ	株式会社 いと由
いふく株式会社	株式会社 栄都	有限会社 エーススタッフ	株式会社 杢秀
有限会社 大倉織物	大嶋屋呉服店	大高株式会社	緒方耕工房
株式会社 岡野	織田工房	有限会社 落合工芸	協同組合 加賀振振興協会
株式会社 カネヒサコーポレーション	株式会社 KAMIGOSHOはなせ	北畠株式会社	衣笠デザイン研究所有限公司
有限会社 木下染色工場	株式会社 樹華屋	株式会社 きもの潮見	有限会社 きもの宝飾社
KIMONO PTE. LTD.	株式会社 きものプリン	株式会社 京呉服みはし	京朋株式会社
有限会社 協和織工場	久保田織染工業株式会社	窪田織物株式会社	株式会社 黒木織物
株式会社 小糸糸芸	上坂元七商店	孝寿苑てらにし	小杉工房
近賢織物有限公司	株式会社 こんや	高英織物有限公司	三京株式会社
三陽商事株式会社	篠田商事 株式会社	島善織物株式会社	株式会社 白根澤
株式会社 奏流舎	合同会社 双美	株式会社 ソーホー	染と織 シンダ株式会社
大宗株式会社	株式会社 高橋	株式会社 タクマ美装	株式会社 たちはな
公益財団法人竜の子財団	田中染色图案	有限会社 谷崎絹織物	田畑織物株式会社
玉那覇紅型工房	玉虫工房	丹後ちりめん歴史館	知念紅型研究所
株式会社 中雅	有限会社附田和裁研究所	株式会社 辻井	手織り工房 和宇庵むつみ
株式会社 テックス	中秀	加賀友作作家 中町博志	有限会社 成謙工房謙蔵
西義株式会社	西村絹織物	株式会社 新田	株式会社 ニュー小原商店
根善織物株式会社	野々花染工房有限公司	株式会社 のむら	博多織信
株式会社 長谷川	原田織物株式会社	東福岡和裁	布四季庵コネオリ
藤和株式会社	豊前小倉織研究会	株式会社 blanc lotusプランロータス	株式会社 平和工房
本場結城紬卸協同組合	まさき織物株式会社	松井織布株式会社	松原和裁
丸与商事株式会社	水国織物株式会社	株式会社 みつやま	宮階織物株式会社
加賀友作作家 宮野勇造	宮原軸株式会社	室町坐	株式会社 メモリヤン
桃原織物工場	森博多織株式会社	株式会社 盛山商店	山内朝商店
株式会社 山崎	山下商店	株式会社 山田染織工芸	株式会社 山利
蓼衣裳 和光	吉田組組有限公司	よしはし	株式会社 414Factory
和一翠	和光株式会社	株式会社 和らいふ	

(五十音順)

11年目の超レビュー

特定非営利活動法人

きものを世界遺産にするための全国会議

11年目の活動報告

私たちは和装文化を持続化可能とするには

世界遺産登録が必要だと考え、

11年にわたって多くの具体的な運動、イベント、提言を

行ってきました。



きものを世界遺産にするための全国会議

(各欄省略)

5月
主旨に賛同する方々の
署名活動を通じて
活動をスタート

和服はなぜ世界遺産になっていないのか?そんな逆説的な疑問から活動がスタートしました。署名はあっという間に一千名を超えました。



11月 NPO法人として東京都に届出設立

12月 大阪吹田市市長を表敬訪問

7月 経産省提言「きものの日」ネットアンケートを実施

「こんにちは、きものの日」
無形文化遺産「世界遺産」に
するための署名に
ご協力をお願いします。



9月
「きものの日」アンケート結果(6,557件)を
関芳弘・経産大臣政務官に手渡す

経済産業省が提言した「きものの日」を後押しする意見を集め、政務官に直接手渡しました。

2月
浜松で「Kimono de Valentine's day in 浜松」を開催(後援:浜松市)

3月
「きもので姫路城」イベントを開催

4月
ロンドンで「きものファッションショー」を開催

1月 名称変更を東京都が承認
(旧団体名「和服を世界遺産にするための全国会議」名称を変更しました。世界遺産登録への可能性を高めることを考え、名称を変更しました。)



1月
第3回「黒紋付会&新年会」を
帝国ホテル東京で開催

4月
「和装家」誕生
自ら、和装をし、きもの魅力を広めていく方々を「和装家」(商標登録済)として認定。2023年には3千名を超えています。

1月
第5回「黒紋付会&新年会」を
東京ステーションホテルにて開催

11月
大サムライ会を銀座「THE GRAND GINZA」にて開催

2019年 (平成31年・令和元年)



1月
「きものdeフォト」コンテスト開始

10月
ミャンマーのヤンゴン市で開催の「JAPAN Myanmar EXPO」に協力

11月 名称変更(東京都認証済)
新名称「きものを世界遺産にするための全国会議」に変更

NPO法人
きものを世界遺産にするための全国会議



2月
日越国交樹立50周年記念
「第8回 ジャパン ベトナムフェスティバル」ホーチミンで「WASAI NTC CUP」に協賛
開会にあたって、武部元自民党幹事長からご挨拶をいただき「きものを世界遺産へ」と掛け声をいただきました。

4月
「アオザイフォトコンテスト」に協賛

5月
全国の中学校、高校を対象に出前着付け授業14校で約1300人に指導(協賛事業)

2022年 (令和4年)



5月
ベトナム国家大学で和装文化を講演

7月 広報誌「四季誌・和装家」を創刊

3月
ベトナムホーチミンで開催された「第9回 ジャパン ベトナムフェスティバル」で浴衣ワークショップの協力と展示用着物の提供

11月 文化庁の支援を得て「親子ゆかた着付体験教室」を開催

2023年 (令和5年)



11月
参議院議員・三原じゅん子さんにインタビュー
華やかな着姿写真を四季誌・和装家で紹介。

2024年 (令和6年)



活動開花時代 大躍進時代 大公開時代 海外飛躍時代 和装家活躍時代

1月
第一回「黒紋付会&新年会」を帝国ホテル東京で開催(以降継続)
黒紋付を日本の「最高礼装」として定着させよう!日比谷宣言として提言しました。終了後、東京駅まで行進し、注目を集めました。

7月「外国人のための無料ゆかた着付教室」を銀座で開催

9月「世界遺産号」芝増上寺にて祈願 出発式

11月「金澤きもの小町」にてきものファッションショーを開催



2016年 (平成28年)

11月
第2回「黒紋付会&新年会」をザ・ペニンシュラ東京で開催

1月
第2回「黒紋付会&新年会」をザ・ペニンシュラ東京で開催

11月
第一回「11月11日のサムライの日を和服で祝う会(大サムライ会)」都内で開催(以降継続)
男きものの再興、普及を目指して、きものを愛する男性たちが結集しました。



2018年 (平成30年)

3月
大村秀章
愛知県知事を表敬訪問

1月
「WWH通信」1号を発行
世界遺産登録に向けての情報発信を強化するために新聞スタイルで約2千部発行、発送。

4月
法人会員(生産者、卸売業者)の皆様へお見舞金を抛出
コロナ禍の中で需要の減退などに遭遇した生産者、卸売業者を支援しました。



2020年 (令和2年)

1月
第6回「黒紋付会&新年会」を八芳園にて開催

9月
和装家のおしごと応援プロジェクトの一環として「和装家活動写真コンテスト」をスタート
全国に広がる和装家の皆さんの、様々な和装普及活動をサポート(支援額500万円超)。

4月
黒紋付撮影会を開催



2021年 (令和3年)

2月
家紋登録事業「ビジネスモデル特許」を出願
和装の一部とも言える「家紋」を再評価し、和装振興に繋げていくために。

6月
シンガポール日本人会へ浴衣を寄贈

8月
在タイ王国日本大使館を表敬訪問(浴衣寄贈)
在タイ王国日本大使館、梨田和也大使と面談、大使館へゆかたの寄贈(目録)をいたしました。

8月
在シンガポール日本大使館を表敬訪問(浴衣寄贈)
在シンガポール日本国大使館、特命全権大使山崎純様と面談。きものを世界遺産にするためのご協力を依頼し、大使館へゆかたの寄贈(目録)をいたしました。



9月
和装家が参議院議員・橋本聖子さんをインタビュー
橋本さんの着姿写真初公開

10月
和装家撮影会・第2回「銀座で会いましょう」開催

10月
和装家から理事誕生(日置敬子・WAKATOMO会会長)

